

修 士 論 文 の 和 文 要 旨

大学院 電気通信 学研究科		博士前期課程	情報通信工学 専攻
氏 名	加茂下 泰広		学籍番号 0530013
論文題目	調べ学習における知識洗練を目的とした知識発信支援システム		
要 旨			
<p>近年, インターネットが提供するWorld Wide Web(Web)には, 学習向けに利用可能な様々な情報リソースが数多く公開されている. これら情報リソースを学校教育や遠隔学習, また生涯学習などで幅広く活用する機会は身近なものになりつつある. Web上のリソースは, 複数のページとページ同士を結ぶリンクからなるネットワーク構造(ハイパー空間構造)を持つ. このためWeb上のリソースを用いた学習を行う際, 学習者は必要な情報を自らで選択することが求められる. そして選択した情報を理解し関係付けることで知識を獲得する. このように主体性が学習者にある学習のことを主体的学習と呼び, 高い学習効果を期待することができる. しかしながら, 主体的学習は自己完結型の学習に陥りやすく, 学んだ知識が不十分・不適切であったとしても学習者自身で気づくことは困難である. この問題を解決するための一つの手法として, 学んだ知識をPeerに理解可能な形で表現し, 批評を受けることが考えられる. しかしPeerに理解可能な形で知識を表現する行為は, 学習者にとって負担の大きい煩雑な作業である.</p> <p>本研究では知識を表現する際にかかる学習者の負担を軽減し, Peerによる批評を支援することを目的とした知識発信支援について検討している. 知識発信支援では, 学習履歴から学習者の学んだ知識をPeerに理解可能な形式で表現する発信用コンテンツを自動生成する. そして発信用コンテンツを利用することで, Peerからの相対評価を支援し, 知識の不十分・不適切さに関する批評を促進する. この批評を通して, 学習者に知識の不十分・不適切さへの気づきを与える. また本論文では, 支援の有効性を確かめるために評価実験を行い, その妥当性を確認した.</p>			